

游越を以乍恐御注進申上候御事

一 酒匂川当月廿七日申上刻馬付越留り申候段

同日申下刻歩行越留り申候趣、於江戸道中

御奉行様江宿繼を以兩度御注進申上候、

一 川留二付大坂御番御組頭八木数馬様並御組中□

御三組同日夕方当村ニ御滞留被遊候

一 御江戸松平右京大夫様方牧野越中守様江

被為遣候御塗革籠之御状箱壹ツ皮紐錠前付

白糸からけ御封印御木札付、丑七月廿七日御証□

尙通今廿九日午中刻当村江御着、川支ニ付

御滞留為遊候、

右之通御座候ニ付游越を以御注進を申上候、以上

酒匂村

丑七月廿九日 名主 新左衛門^印

同 沢右衛門

地方御役所 様